

# リボス自然健康塗料

## 簡単塗装マニュアル

リボス自然健康塗料をお使いの皆さまへ  
塗装する前に必ずご確認ください。

株式会社 イケダコーポレーション 仙台・東京・名古屋・大阪・福岡  
☎0120-544-453 e-mail info@iskcorp.com  
http://www.iskcorp.com

### 1. 汚れ、ヤニは取り除く



汚れ・シミ・ヤニなどは事前に取り除き、表面をよく乾燥させてください。

### 2. 素地調整



必要に応じて、サンドペーパー#240以上で研磨し、平滑な面に仕上げてください。

### 3. 攪拌



着色しているオイルは特に顔料が底に溜まるので、よく攪拌してください。  
攪拌機が無い場合は、木の棒やヘラをご使用ください。

### 4. 中塗り



刷毛、コテバケ、布などを使い、木目に沿って薄く塗布してください。

### 5. 拭き取り・乾燥



約10分後、吸い込みしない余分なオイルをきれいな布で拭き取り、約12時間乾燥させます。  
※天候・湿度・日照によって乾燥時間が異なります。

※塗装や拭き取りに使用した布は、下記「ウエス・布の処分方法」に従って直ちに捨ててください。

### 6. 素地調整



必要に応じて、サンドペーパー#320で軽く研磨すると美しく仕上がります。

### 7. 攪拌



顔料が底に溜まりやすいので、よく攪拌してください。

### 8. 仕上げ塗り



木目に沿って薄く塗布してください。通常は、2回塗り仕上げです。乾燥後ももう一度塗り足すと耐候性を高めます。

### 9. 乾燥・完成



24時間乾燥させます。  
※天候・湿度・日照によって乾燥時間が異なります。  
※塗装や拭き取りに使用した布は、下記「ウエス・布の処分方法」に従って直ちに捨ててください。

## 危険：ウエス・布・刷毛の処分方法



塗装や拭き取りに使ったウエスや布・刷毛は、使用後すぐ水につけるか、安全な場所で焼却処分してください。

亜麻仁油等を主成分にする植物油は、空気中の酸素と反応し、わずかな熱を発生させます。この熱エネルギーは温度が高い状態で増幅し、密度が高いほど熱が逃げ場を失い自然発火を引き起こすことがあります。

## 塗装上の注意事項

- 希釈せず、よく攪拌してからそのままご使用ください。
- 塗装前には必ず試し塗りをしてください。
- 塗り過ぎには注意してください。塗り過ぎると乾燥に時間がかかります。また、乾燥せずベタつきの原因になります。
- 塗装中や乾燥中は十分な換気を行ってください。
- 他の塗料等で塗装(造膜)した面にリボスを塗装する場合は、古い塗料をよく取り除いてからご使用ください。
- 木材の種類や気温により、24時間でも乾燥しない場合、ウエス等で一旦拭き取り充分乾燥させてください。

- 容器に入ったままの塗料は表面の酸化反応は起こりますが、蓄熱しないため塗料自体から発火することはありません。
- 塗料を塗った木材も同様に、熱エネルギーが蓄熱しないため塗装部分から発火することはありません。

## 取り扱い上の注意事項

- オイルが染み込んだウエス等は、空気中の酸素により、自然発火の恐れがあります。水で十分に浸すか、密閉した金属缶に収納してから直ぐに処分してください。
- 火気のあるところでの塗装はおやめ下さい。(消防法:危険物第4類第2石油類)
- 容器は密閉し、涼しく換気のよい場所に保管してください。また、直射日光を避け可燃物質及び、強力な酸化剤と一緒に保管しないでください。
- 子どもの手の届かない場所に保管してください。